

科学メディアリテラシー教材

2002年4月「クローン人間妊娠か？」 報道の各紙比較

林 衛(東京大学教養学部非常勤講師・当時)
(富山大学人間発達科学部・現)

その後,東京大学,京都大学,大阪大学,九州大学,
お茶の水女子大学,富山大学などで実践

実例検討:2002年4月「クローン人間妊娠か？」報道 あなたの評価は？

- 日本の科学報道は横並びで違いがない？
- 読者をミスリードする心配,証明がむずかしい問題

【討論課題】あなたはどの新聞を支持しますか？

あなたが記者だったら,どんな報道をしますか？

各紙科学部インタビュー付き

- 2002年7月11日読売新聞社科学部
柴田文隆記者(医学班担当デスク)
- 2002年8月1日毎日新聞社科学環境部
青野由利記者(編集委員)
- 朝日新聞科学部:取材拒否

	朝日新聞	読売新聞	日経新聞	東京新聞	産経新聞	毎日新聞
4月6日(土)朝刊	(小)モスクワ5日共同/クローン技術で人の妊娠成功?/伊の医師発表とタス	(小)モスクワ5日共同/「クローン人間妊娠8週間」/イタリア人医師公表+ヒューズトン特派員署名記事+文部科学省研究振興局生命倫理・安全対策室室長	(小)モスクワ発共同通信配信/クローン人間「妊娠に成功」+産婦人科医師のコメント/考えにくい話	3面(小)モスクワ5日共同/クローン人間年内にも誕生?/「妊娠に成功」伊医師が発表、ローマ医師会会長、ローマ法王庁ラテラノ大学教授。	1面(大)モスクワ特派員署名記事+もう1本の署名記事/クローン人間を妊娠/現在9週/方法など詳細不明/伊医師発表/倫理監視、暴走の危険性	1面(大)モスクワ特派員署名記事/「クローン人間妊娠」/8週目/伊医師が発表/希望者に日本人も+発生物学者のコメント/技術的には未確立+言葉(用語解説)/クローン人間、社会面(28面)(大)解説/クローン人間/「不妊治療」を強調/伊医師、禁止の恐れに逆行
同夕刊				11面(小)ローマ5日共同/クローン人間/「倫理違反 調査も」/イタリア/医学、宗教界から反発	産経新聞は夕刊なし	社会面(大)生殖技術次々と/ついにヒトまで/世界が「反対」の中/日本産科婦人科学会「不妊治療とは異なぬ」/イタリア医師「クローン」妊娠発表/■日本/信びよう性 疑う声も/■米国(ニューヨーク特派員署名記事)/怒る宗教界/■イタリア(ローマ発共同)/低い出生率先天異常も・日本産科婦人科学会会長、宗教学者、ローマ医師会会長。ローマ法王庁ラテラノ大学教授、内閣府参事官補佐(ライフサイエンス担当)+解説(署名記事)/無性生殖「自然」に反発
4月7日(日)朝刊			35面(社会面)無署名記事(小)/クローン人間/禁止を再確認/日本産科婦人科学会/「妊娠」報道受け		1面に予告(小)/「クローン人間を妊娠」波紋、3面に特集(大)/水平面面/「クローン人間妊娠」世界に衝撃(署名記事)/-情報の公開不可欠/-人間の尊厳に抵触/倫理 置き去り/インディナリ医師▼分治療の専門家/劣しくない評判も/ヒトへの臨床 言語道断/●驚きの国内/ローマ医師会「法規に違反、処分も」/●戸惑いの海外(論説委員署名、共同、AP、記者無署名、日本産科婦人科学会会長、文部科学省生命倫理・安全対策室長、和訳桂子・島根葉月両氏のコメントなど)	総合面(3面)署名記事(小)/クローンに質問集中/産科婦人科学会/市民講座も開催
4月8日(月)朝刊	3面(小)無署名記事/「初クローン人間 父はアラブ富豪」/英紙報道+物議をかもす発表たびたび/アン				共同・初のクローン人間の経/「アラブの富豪」/英紙報道妊娠発表の医師	31面(社会面)ロンドン発共同(小)/「アラブ富豪のクローン」/英紙報道/伊の医師明かす
4月9日(火) 4月10日(水)朝刊	(小)ローマ9日特派員署名記事/クローン10人試し妊娠1人/イタリア人医師友人に	解説面(科学部三井誠記者署名記事)/クローン人間妊娠は「?」/経路不明なく暮る不確実/現実化する前に規制強化を				
4月24日(水)夕刊		18面(小)ローマ発ロイター/「クローン人間3人が妊娠中」/母の医師			産経新聞は夕刊なし	

	朝日新聞	読売新聞	日経新聞	東京新聞	産経新聞	毎日新聞
4月6日(土)朝刊	(小)モスクワ 5日共同/ク ローン技術で 人の妊娠成 功?/伊の医 師発表とタス	(小)モスクワ5日共 同/「クローン人間 妊娠8週間」/イタリ ア人医師公表+ ヒューズトン特派員 署名記事+文部科 学省研究振興局生 命倫理・安全対策 室室長	(小)モスクワ発共同 通信配信/クローン 人間「妊娠に成功」+ 産婦人科医師のコメ ント/考えにくい話	3面(小)モスクワ5日 共同/クローン人間 年内にも誕生?/「妊 娠に成功」伊医師が 発表、ローマ医師会会 長、ローマ法王庁ラテ ラノ大学教授、	1面(大)モスクワ特派員署 名記事+もう1本の署名記 事/クローン人間を妊娠/ 現在9週/方法など詳細不 明/伊医師発表/倫理問 題、暴走の危険性	1面(大)モスクワ特派員署 名記事/「クローン人間妊 娠」/8週目/伊医師が発表 /希望者に日本人も+発生 工学者のコメント/技術的 には未確立+言葉(用語解 説)/クローン人間、社会面 (28面)(大)解説/クロー ン人間/「不妊治療」を強 調/伊医師、禁止の流れに 逆行
同夕刊				11面(小)ローマ6日 共同/クローン人間/ 「倫理違反 調査も」/ イタリア/医学、宗教 界から反発	産経新聞は夕刊なし	社会面(大)生殖技術次々 と/ついにヒトまで/世界が 「反対」の中/日本産科婦 人科学会「不妊治療とは言 えぬ」/イタリア医師「クロー ン」妊娠発表/■日本/信 びよう性 疑う声も/■米国 (ニューヨーク特派員署名 記事)/怒る宗教界/■イタ リア(ローマ発共同)/低い 出生率先天異常も・日本 産科婦人科学会会長、宗教 学者、ローマ医師会会長、 ローマ法王庁ラテラノ大学 教授、内閣府参事官補佐 (ライフサイエンス担当)+ 解説(署名記事)/無性生 殖「自然」に反旗
4月7日(日)朝刊			35面(社会面)無署 名記事(小)/クロー ン人間/禁止を再確 認/日本産科婦人科 学会/「妊娠」報道受 け		1面に予告(小)/「クローン 人間を妊娠」説教、3面に特 集(大)/水平面面/「クロー ン人間妊娠」世界に衝撃 (署名記事)/-情報の公開 不可欠/-人間の尊厳に抵 触/倫理 置き去り/インディ アリ医師▼分治療の専門 家/芳しくない評判も/ヒト への臨床 言語道断/●驚 きの国内/ローマ医師会 「法規に違反、処分も」/● 戸惑いの海外(論説委員 署名、共同、AP、記者無署 名、日本産科婦人科学会 長、文部科学省生命倫理・ 安全対策室長、研究員ら、	総合面(3面)署名記事 (小)/クローンに質問集中 /産科婦人科学会/市民調 査を開催

					解説(署名記事)/高世生 「自然」に反旗
4月7日(日)朝刊			35面(社会面)無署名記事(小)/クローン人間/禁止を再確認/日本産科婦人科学会/「妊娠」報道受け	1面に予告(小)/「クローン人間を妊娠」波紋.3面に特集(大)/永平康直/「クローン人間妊娠」世界に衝撃(署名記事)/・情報の公開不可欠/・人間の尊厳に抵触/倫理 置き去り/インティノリ医師▼分治療の専門家/芳しくない評判も/ヒトへの臨床 言語道断/●驚きの国内/ローマ医師会「法規に違反、処分も」/●戸惑いの海外(論説委員署名,共同,AP,記者無署名,日本産科婦人科学会長,文部科学省生命倫理・安全対策室長,柳沢桂子・島根葉月両氏のコメントなど)	総合面(3面)署名記事(小)/クローンに質問集中/産科婦人科学会/市民講座も開催
4月8日(月)朝刊	3面(小)無署名記事/「初クローン人間 父はアラブ富豪」/英紙報道+物議をかもす発表たびたび/アン			共同:初のクローン人間の経/「アラブの富豪」/英紙報道妊娠発表の医師	31面(社会面)ロンドン発共同(小)/「アラブ富豪のクローン」/英紙報道/伊の医師明かす
4月9日(火) 4月10日(水)朝刊	(小)ローマ9日特派員署名記事/クローン 10人試し妊娠1人/イタリア人医師友人に	解説面(科学部三井誠記者署名記事)/クローン人間妊娠は「?」/経産説明なく暮る不信感/現実化する前に規制強化を			
4月24日(水)夕刊		18面(小)ローマ発ロイター/「クローン人間3人が妊娠中」/母の医師		産経新聞は夕刊なし	

クローン技術で 人の妊娠成功?

伊の医師発表とタス

【モスクワ5日＝共同】5日のアブダビ発のタス通信によると、クローン人間計画の推進者であるイタリア人医師セベリノ・アンティノリ氏はアブダビでの講演で、クローン技術による妊娠に成功し、現在8週間に達していると発表した。

アラブ首長国連邦のガルフ・ニューズ紙の報道として伝えた。

詳しい経過については全く不明。事実とすれば、史上初のクローン人間が年内にも誕生する可能性がある。

同医師はパノス・ザボス元米ケンタッキー大教授らと、不妊カップルのためのクローン人間づくりに取り組んでいる。昨年も着手する方針を示していたが、実際には着手していなかったことが明らかになっている。

クローン人間づくりについては、倫理に反するとの立場から批判が強まっている。

02年4月6日(土)日経新聞朝刊

五日のアブダビ発のタ
ス通信によると、クロ
ン人間計画の推進者であ
るイタリア人医師セベリ
ノ・アンティノリ氏はア
ブダビでの講演で、クロ
ン技術による妊娠に成
功し、現在八週間に達し
ていると発表した。アラ
ブ首長国連邦のガルフ・

クローン人間 「妊娠に成功」

イタリア人医師発表

ニューズ紙の報道として
伝えた。どのようにして
妊娠に成功したかなど詳
しい経過については全く
不明。同医師がクローン
人間の妊娠を明らかにし
たのは初めてで、事実と
すれば、史上初のクロー
ン人間が年内にも誕生す
る可能性がある。

アンティノリ医師は、
妊娠した女性の国籍など

は示さなかったという。
(モスクワ共同)

考えにくい話

不妊治療に詳しいセン
トマザー産婦人科医院の
田中温院長の話、報道さ
れるような話は、常識的
には考えにくい。クロー
ン人間をつくるには、当

人の遺伝子が入っている
細胞の核を第三者の卵子
に移植、それを子宮に入
れるが、牛やネズミでさ
えクローンで正常に生ま
れるのは数%。それも何
十回と実験を繰り返して
の数字だ。

「クローン人間 妊娠8週間」

【モスクワ5日＝共同】五日のアブダビ発のタス通信によると、クローン人間計画の推進者であるイタリア人医師セベリノ・アンティノーリ氏はアブダビでの講演で、クローン技術による妊娠に成功、現在八週間に達していると発表した。アラブ首長国連邦のガルフ・ニュース紙の報道として伝えた。

●イタリア人医師公表

どのようにして妊娠に成功したかなど詳しい経過については全く不明。同医師がクローン人間の妊娠を明らかにしたのは初めてで、事実とすれば、史上初のクローン人間が年内にも誕生する可能性がある。同医師は、妊娠した女性の国籍などは示さなかったという。

【ヒューストン(米テキサス州)5日＝館林牧子】イタリアの不妊治療医

セベリノ・アンティノーリ氏が、クローン技術で女性を妊娠させることに成功したと報道されたことに対し、共同研究者とされてきた米ケンタッキー州のパナイオティス・ザボス氏の事務所は、五日朝、「アンティノーリ氏と直接連絡を取っているところで、現段階でこの報道を否定も肯定もできない状況を理解して欲しい」との声明を発表した。これ以外の内容について同事務所は「ノーコメント」としている。



イタリアの医師がクローン人間妊娠と発表したことについて、生命倫理問題を担当する文部科学省研究振興局生命倫理・安全対策室の菱山豊室長は、「事実だとしたら大変遺憾。人間の尊厳に反することであり、許されることではない」と話している。



●自動

企業など
電力会社
ガス会社
通信事業者など



た二重送金や振り込みの遅れも、当初から発生していたトラブルだ。金融界では、今回のみずほの対応の甘さを「同行独特

メディア規制「反対」続出

新聞協会
など 3法案めぐりシンポ

国会で審議入りする見通しの個人情報保護法案など「メディア規制三法案」に反対し、日本新聞協会と日本民間放送連盟、日本放送協会(NHK)が五日、東京都千代田区でシンポジウム「個人情報保護と表現の自由」を開催した。新聞やテレビの記者、フリーラ

イター、企業の個人情報担当者ら約三百五十人が集まった。熊代昭彦自民党衆議院議員、関根啓子全国消費者団体連絡会消費者関連法担当、ノンフィクション作家の吉岡忍氏、原寿雄・元共同通信編集主幹、今村千秋テレビ朝日コメンテーター室長、朝比奈

が違反に問われる。困るのは知る権利を奪われる国民ではないのか。今村氏も「取材現場での萎縮を招き、どうしようもない悪法だ」と訴えた。関根さんは消費者の立場から「報道が規制されることはとてもないと思うが、私たちが(個人情報流出で)日々の生活

豊毎日新聞東京本社編集局長がパネリストとして出席した。個人情報保護法案について吉岡氏は「規制すべきはむしろ個人情報量を保持する公的機関だ。民間に対しては別の個々の法律で対応すべきだ」と廃案を主張。朝比奈氏も「疑惑の政治家の取材で

【ワシントン5日大島】と、三月の米失業率は5・7%となり、前月(5・5%)より0・2ポイント

米失業率5.7%に亜
就業者数は8カ月

クローン人間 年内にも誕生?

【モスクワ5日共同】五日のアブタビ発のタス通信によると、クローン人間計画の推進者であるイタリア人医師セベリノ・アンティノリ氏はアブタビでの講演で、クローン技術による妊娠に成功し、現在八週間に達していると発表した。アラブ首長国連邦のガルフ・ニューズ紙の報道として伝えた。

どのようなにして妊娠に成功したかなど詳しい経過については全く不明。同医師がクローン人間の妊娠を明らかにしたのは初めてで、事実とすれば、史上初のクローン人間が年内にも誕生する可能性がある。同医師はパノス・ザボス

『妊娠に成功』 伊医師が発表

元米ケンタッキー大教授らと、不妊カップルのためのクローン人間づくりに取り組んでいる。アンティノリ医師は、妊娠した女性の国籍などは示さなかったという。同医師とザボス元教授は昨年八月、十一月にもクロ

クローン人間

「倫理違反調査も」

イタリア 医学、宗教界から反発

【ローマ6日共同】イタリア人医師セベリノ・アンティノリ氏がアブタビでクローン技術によるヒトの妊娠を発表したことについて、イタリアの医学、宗教関係者からは五日、強い非難が相次いだ。妊娠の発表はタス通信がアラブ首長国連邦のガルフ・ニュース紙の転電として伝えたが、詳細は不明のままだ。

ローマ医師会のベニト・メレダンドリ会長は「医師の職業倫理を定めた法規に反し、処分のための調査が行われる可能性がある」と述べた。

ローマ法王庁ラテラノ大学のコツオリ教授は「医師は全能であるという妄想に陥っている。自然に反し医学を悪用した

無責任なやり方」と非難は「子どもの命をもてあ難。右派政党の国民同盟 そぶ技術主義には反対

だ」と述べた。

角材で脅し
6万円奪う

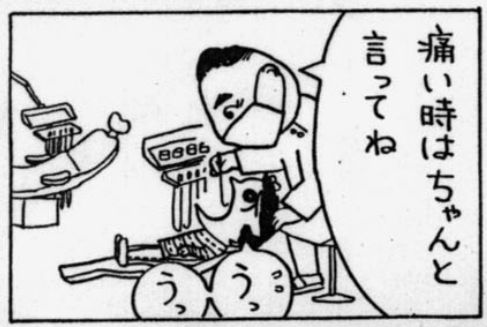
川崎のコンビニ

六日午前三時四十五分ごろ、川崎市麻生区下宿生、コンビニエンスストア「セブンイレブン」の「崎王禅寺店」で、客を

泥酔警官、窓割り同居

岩手県警宮古署に勤務する巡査長(三七)が四日未明、侵入の疑いで巡査長から事泥酔して宮古市内の民家の窓ガラスを割って侵入、同署に保護されていたことが六日、分かった。同署と県 調べによると、巡査長は

三日 二時 民家 窓割り同居 泥酔警官



02年4月6日(土)東京新聞夕刊

伊医師発表

倫理無視、暴走の危険性

詳しい経緯については明らかにしなかった。また、妊娠した女性の国籍も不明という。

アンティノリ氏は昨年八月、米国の医師らとともにクロニン人間計画に着手すると表明。同氏ら、国、英国、フランス、イ

遺伝子をコピーするクロニン技術使用の妊娠の成功例が五日、世界で初めて報告された。クロニン人間づくりは、受精を

後、クロニン人間づくりの歯止めがかからないことになり、医療や倫理の面で大きな議論を呼ぶことになる。

クロニン人間が誕生すれば、既成事実として認められることになり、法規制のない国での実施など、議論をつくさないまま医療の暴走を招きかねない。

役員から、完全復旧の時に引き落とされるはずの務処理の能力の双方が、「う」(石坂氏)ため、行

とは考え調べる根本原因

クロニン人間を妊娠

現在 9週 方法など詳細不明

伊医師発表

倫理無視、暴走の

【モスクワ5日高木桂】五日のイタル・タス通信などによると、クロニン人間計画の中心となっているイタリヤのセベリノ・アンティノリ医師がアラ首長国連邦(UAE)の首都アブダビの講演で、クロニン技術による妊娠の実験に成功し、現在妊娠九週目に入ったと発表した。クロニン人間の妊娠事例が明らかにされたのは初めて。

妊娠が事実とすれば、がらがら、「奇形児の誕生の人生に対する責任をミミ電子遺伝子研究所が年内にも上初のクロニン生するリスクは99%ある」との警告を、クロニン所長と倫理上の批判が人間が誕生する可能性。奇形で生まれた子供、ロシア科学アカデミーに出ている。

四月一日に華々し船出した巨大金融機関「みずほ」のシステム障害が、金融機関の中核業務である決済機能のマトを意味する。しかも、障害を引き起こした根本的な原因は、かねて、預金、取引企業信用回復に向けた「みずほ」の道のりは険しい。

みずほ障害 公共料金など遅延250万件

システム障害に伴うトラブルの経緯を説明する石坂文一・みずほホールディングス専務執行役員(中央)

「トラブルは来週末にブル発生後初めて記者会見は解決できるような努力を見を開いたみずほは、深く頭を下げて石坂文一・みずほホールディングス(日)専務執行役員、三月末が日曜日の一

この複雑な合併方式が今回のシステム障害の背景にある。ハード(機器)の性能と、行員の事務処理の能力の双方が、「う」(石坂氏)ため、行

46 [土]

産経新聞(サンケイ)
THE SANKEI SHIMBUN
発行所 産経新聞東京本社2002
〒100-8077東京都千代田区大手町1-7-2
東京(03)3231-7111(大代表)

購読申し込み 0120-34-4646
産経新聞社
2002
85101-06 T1185101 060104

新生銀行
0120-456-860
www.shinseibank.com

産経新聞

とし
落し
きれず

決済機能への不信 致命的

と旧富士銀で

かしらジネ公春と隠たな

MAINICHI
新毎日新聞

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 千100-8051 電話 (03) 3212-0321
郵便振替口座 00180-3-2800
© 毎日新聞社 2002

アウトドアレジャーを
より楽しくする
ケンコー 双眼鏡
HG シリーズ
8×25 マルチコーティング
希望小売価格 ¥10,000 (税別)
カタクグミ (株) **ケンコー** 〒161-8570 東京都新宿区西落合3の9の19 4階まで

NEWSLINE (三)

ユーゴ大統領が辞意? 7



連邦解消問題や、戦犯法廷への被告引き渡しで、首相らと対立するコシュトウニツァ・ユーゴスラビア連邦大統領が「辞意を固めた」と地元紙が報道。ユーゴ情勢が混とんとしてきた。

イスラエル、過激派掃討を継続 7

携帯電話 J-フォンが2位に 10

W杯放映権持つ独企業、破産へ 17

北区の誘拐にストーカーの影 29

オピニオン	4	棋・将棋	16
政治・社説	5	生活・家庭	20/21
国際	7/8	小説	21
経済	10/11	地域	24/25
証券・株価	12/13	事件・話題	26
スポーツ	14/17/18/19	社会	28/29

お天気

「クローン人間妊娠」

8週目 伊医師が発表



アンティノリ
医師=A P

【モスクワ田中洋之
アンティノリのタス通信に

よると、イタリア人医師・ニューズ紙の報道とし
のセベリノ・アンティ
リ氏は5日、不妊対策と
してクローン技術を使っ
た女性の妊娠に成功した
ことを明らかにした。ア
ラフ首相国連邦のガルフ

国が相次ぐなか、世界的
に議論を呼びそうだ。
(社会面に解説)
アンティノリ氏は妊娠
にいたる経過や女性の国
籍など具体的なことは明
らかにしていないが、約

5000組の不妊カップ
ルが今回の計画に参加し
たという。アンティノ
リ氏は、クローン人間は不
妊に悩む多くのカップル
に子供を授けるだけな
く遺伝病対策にも役立つ
を明らかにしている。

と意義を強調していた。
希望者に日本人も
セベリノ・アンティ
リ医師はイタリアの不妊
治療の権威。昨年1月、
米ケンタッキー大のパノ
ス・ザボス元教授らとこ
もにクローン人間をつく
る計画を発表した。男性
の無精子症などを原因と
する不妊夫婦を対象に、
体細胞クローン技術を用
いて赤ちゃんを誕生させ
るというもの。アンティ
ノリ医師は、クローン赤
ちゃんの希望者の中に日
本人カップルもいること
を明らかにしている。

技術的には未確立
入谷明・近畿大生物理
工学部長(発生工学)の話
クローン技術はまだ確
立されたわけではない。
牛や羊では、クローン動
物を1頭妊娠させるのに
100、200個の卵子
が必要なほど成功率の確率
が低い。大量のヒトの卵
子をどうやって集めたの
か疑問だ。また、動物で
は流産しやすい。クロー
ン人間についてはコメン
トするのも汚らしい。
クローン人間
ことば 特定の人間
ことばとまったく同
じ遺伝情報を持った人

社民党の辻元清美前衆
院議員の政策秘書給与流
用疑惑など公設秘書をめぐ

自民46%、民主78%、公
明94%、共産93%、自由
73%、社民54%、保守50

当たりの献金額は、年間
約6万〜300万円だっ
た。党派別では、全員が

秘書数は計1321人
で、うち132人が議員
と親族関係にあり、10人

現行の公設秘書制度の
問題点に言及したのは2
20人(48%)。秘書給

公設秘書
国会法13

クローン人間

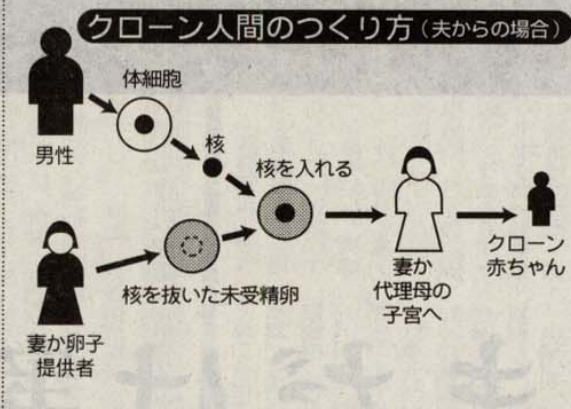
「不妊治療」を強調

伊医師、禁止の流れに逆行

解説

今回、クローン人間の妊娠を公表したイタリアのセベリノ・アンティノリ

医師のグループは昨年1月末、男性側の原因で子



女性一人でも可能

ある個体とまったく同じ遺伝子を持つクローン人間をつくるには、皮膚などから採取した体細胞と卵子を使う。体細胞は男女どちらのものでも可能で、女性一人でも子供をつくることもできる。

出産への手順は、卵子から遺伝子を含む核を取り除き、その卵子に体細胞の核を移植する。この細胞を女性の子宮に入れ、出産すると、もとの体細胞の持ち主と同じ遺伝情報を持つ「クローン人間」が誕生する。

供ができない夫婦に、夫のクローン赤ちゃんを誕生させる計画を発表。すでに日本人を含む多数の不妊カップルから希望が寄せられ、世界で初めてクローン人間づくりに踏み切るのは同医師とみられていた。

日本は昨年6月、クローン人間づくりを禁じるクローン規制法を施行し、他の多くの先進国も禁止している。また、独自の提案を受け、今年2月から国連でクローン人間禁止を目指す国際条約づくりが始まった。

しかし、すべての国がクローン人間づくりを禁止した法律を持っているわけではない。

クローン技術を使った家畜が誕生しているが、流産や死産が多い。クローンマウスでは通常の出産の Maus より寿命が短く、科学的にも多くの謎が残されている。

同医師はクローン人間の必要性について、女性の中には夫の不妊のために他人の精子を使って出産するより、自分の夫の遺伝子をもつ子供の方を好むという患者側の要請を理由としている。

だが、クローン人間については「人間の尊厳を冒す」などとして国際的な批判が強い。また、ク

【田中泰義】
疑者は、
の弟子
中、渡
し、茶
高橋品
い。昨
は清水
んで盗
却して
円余を
容疑者
るが、
ている

師匠宅の茶道具
300万円分を盗む

静岡で容疑の
高校教諭逮捕

静岡県警捜査3課と静岡南署は5日、静岡市手越、県立田方農業高校教諭、大石敏明容疑者(41)

を窃盗容疑で逮捕した。調べでは、大石容疑者は昨年6月7日、7月19日ごろ、静岡市古庄3、茶華道教授、増田美佐子さん(77)宅に忍び込み、茶道具62点(時価3231万円相当)を盗んだ疑い。

「私的流用ない」 辻元氏に抗議文

秘書給与詐取
山本元衆院議員

政策秘書給与をだまし取り、服役中の山本議員・元衆院議員39の代理人は5日、議員辞職した辻元清美・前衆院議員(41)が先月、記者団に配布した資料の中に、事実と反する記述があったと

して、抗議文を送ったことを明らかにした。

辻元前議員は、釈明する文書の中で「(山本元議員のケースでは)秘書給料がカツラ代等に私的流用されていたなど」と、山本元議員との「違い」を強調した。山本元議員の代理人は「私的流用の事実はなく、名譽棄損」として、このような発言をすべきは求めた。



英国南東ケント州で発見された青銅器時代の金の祭事用リッシャー

●BBC 1600年 25万ポンドの

【ロンドン共同】紀元前1600年ごろの青銅器時代の金製の祭事用カップが英国南東部ケント州サンドウィッチ近郊の遺跡から見つかった。5日付の英各紙によると、カップは約80%の金と約10%の銀、その他の金属約10%でできており、重さは1000g。高さ約12cmに取っ手がつき、形はややひしゃげて

完全に
の壺と
約47g
いた。
アマ
フ・ブ
(69)が
見、掘
物館に
大きく
ッジン
25万ポ
が伝

02年4月6日(土)毎日新聞朝刊1面:「汚らしい」? なぜ?

技術的には未確立

入谷明・近畿大生物理

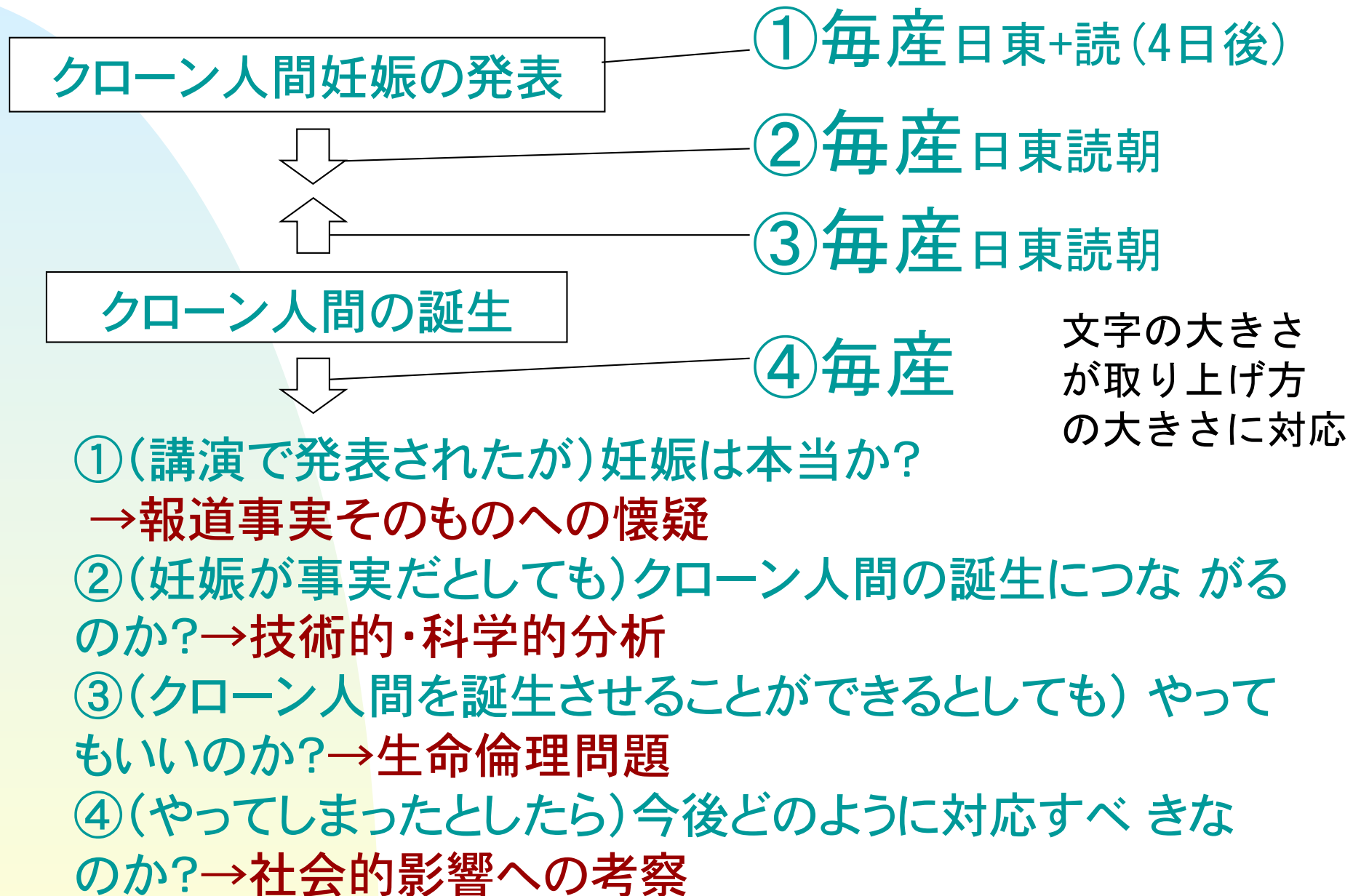
工学部長(発生工学)の話

クローン技術はまだ確立されたわけではない。

牛や羊では、クローン動物を1頭妊娠させるのに100～200個の卵子が必要なほど成功の確率が低い。大量のヒトの卵子をどうやって集めたのか疑問だ。また、動物では流産しやすい。クローン人間についてはコメントするのも汚らしい。

間。受精、め、

各紙の取り扱いの違い



④社会的影響についての言及の例

■ 生命科学者、サイエンスライター柳沢桂子

「動物実験でうまく言っていない段階なのに、とんでもないこと。子供の生命の尊厳をどうするつもりなのか。ただし将来的に正常に育つことになれば、絶対にいけないこととはいえない。不妊治療のひとつとしてどう見るかだ」（産経新聞より）

■ ノンフィクション作家最相葉月

「報道が事実なら、妊娠した女性に「中絶しろ」とはいえない。生まれてくる子供には罪がなく、子供が異質なものとして排除されることを避けなければならないからだ。これまで自分もこの件に関しては批判してきたが、今後は沈黙せざるを得ない。批判の中で子供が生まれてくること自体が問題となるからだ」（産経新聞より）

■ 三木妙子早稲田大学法学部教授

クローン技術で生まれた子供の法的地位について「人のクローンを作ること自体、日本で禁止されているので、どう論じていいのかわからない。クローンの子供の人権について論じたケースも聞いたことがない」（毎日新聞より）

読売新聞の取り扱い

- 朝日新聞や日経新聞よりはやや大きく,毎日新聞,産経新聞よりは小さな取り扱い
- 1)4月6日土曜日朝刊の初報は,共同電に加え,文部科学省生命倫理担当室長のコメントとワシントン特派員(科学部から派遣の館林記者)の取材によるアンティノリの共同研究者とされてきた在米研究者のコメントが掲載されたもの.
- 2)その後は,初報から4日後の「4月10日付け朝刊解説面」で「読売のスタンス,一応の基準」を表明.

読売新聞の判断

- アンティノリ医師の発表の内容,つまり“妊娠に成功”がほんとうならば当然,大展開すべきニュースだが,本当ではない可能性の方が高いと判断. この段階で大きく取り扱うことは,ミスリードにつながると判断される状況だった.そこで,アンティノリの共同研究者と日本の官庁担当者のコメントを取ることにし,疑わしさが補強される結果になったため,こうした提示のしかたになった.

4月10日付け解説面で,一連の情報の流れを紹介し,「騒動」に対する包括的な評価を示す記事を掲載した.

読売新聞の判断の際の方針

- アンティノーリ医師の信頼性が低いことから、彼のマスコミへの発言は、以下のクライテリアを満たしていないものは原則として読売新聞は原稿を書かない、掲載しない。
 - (1) 初報における内容より、具体的なことが盛り込まれている場合
 - (2) 読売新聞記者が直接インタビューなどをして、責任ある内容が得られた場合
- 伝聞情報が届いていたが、個別具体的な情報（例えば、ロシアで1人、アラブで1人、手法や信憑性に関わるもの）ではなかったので、取り上げないという判断をした。

信頼性が低いとした判断の根拠

- アンティノリがUAEで話したことは確からしい(ガルフ・ニュースの記事を入手・検討)
- 学会や地元ローマではなく,UAEで話したことからみて内容は疑わしい(王族の跡目争いのパワーバランスのもとで生殖技術をアピールすることを求められたといった情報も)
- 資金,スタッフ,施設がないという情報(それを示す,独自取材に基づく情報があった)
- アンティノリは言っただけで証拠をださないことが過去に複数回あった(10日解説面)
- 本人への取材はできなかったし,日本国内の専門家からの問い合わせにも回答していない

現実化する前に規制強化を（読売四月十日解説面）

イタリアの産婦人科医が、クローン技術による妊娠に成功したと発表した。だが、真偽は不明のままだ。（科学部 三井誠）

クローン人間作りを巡る今回の騒動は、セベリノ・アッティノーリ氏がアラブ首長国連邦で開かれた会議で「クローン人間計画が進展し、参加者の女性が妊娠八週に達した」と述べたのが発端。この発言を三日、地元ガルフ・ニューズ紙が報じ、引用する形でタス通信、日本の新聞などが一斉に伝えた。

妊娠が本当なら世紀の大ニュースだが、ニューヨーク・タイムズやBBCなど欧米のマスコミは、ほぼ黙殺か、マユにつばをつけた扱い。同氏の過去の言動に不信を抱いているためで、その後も本人は「新聞記者には答えない」と取材を拒否、真偽は宙に浮いたままだ。

同氏が、究極の不妊治療としてクローン人間作製を宣言したのは昨年一月。以来、国際世論の攻撃にも意気は衰えていないが、その発言には疑問符が付いてまわる。

一九九九年、「不妊症の男性から精子のものと細胞を取り、ネズミの精巣で育て受精させる治療を日本と共同で行った」と公表したが、関係者は否定する。鳥取大医学部の宮川征男教授は「勝手に名前を使われた。研究成果にも疑問がある」と不信感を隠さない。

九六年にクローン羊「ドリー」を誕生させた英ロスリン研究所のイアン・ウィルムツト博士も「彼は過去にクローン猿や豚を作ったと言ったが、何の証拠も出してない。今回の件も極めて疑わしい」と痛烈だ。

技術面での疑念も消えない。クローン人間は、提供された卵子の核（もともとの遺伝情報が詰まっている）を取り除き、ほかの人間の体細胞の核を移植して作る。生まれてくる子供の遺伝子は、体細胞の提供者と同じになるというものだ。

動物では、すでに羊や牛、マウス、ネコ、ウサギでもクローンが生まれているが、核移植の方法、細胞の増殖の調節などで高度な技術が要求される。ドリーの場合、二百七十七回試み、やっと生まれた一匹だった。

また、クローン動物は奇形も多く、短命と研究結果もある。霊長類での体細胞クローンの成功例もないまま、人間に応用したとすれば「人体実験だ」との倫理面の批判も避けられない。

アンティノーリ氏は「羊より人間は簡単」「技術の進歩で危険は減った。モンスターを生み出さないことを99%保証できる」などと主張しているが、同氏は、どんな技術で安全性を確保しているのか、といった疑問に答えていない。「同氏の研究チームで本当にクローン人間が作れるのか」と信ぴょう性が疑われるのもこのためだ。

クローン技術に詳しい小倉淳郎・理化学研究所室長は「使用した手法や薬剤名などのデータを公表し、他者の検証を受けるべきだ」と話す。このまま混乱が続けば「畜産や医学に役立つ技術なのに、不信の目が向けられかねない」と懸念する。

もし妊娠が本当だとすれば、今年中にもクローン人間が誕生する。これは日英独仏など各国政府が禁止し、国連も禁止条約作成へ動き始めている今、あまりに無責任な行動と言えよう。クローン人間作りには、スイスに本部を置く新興宗教団体も名乗りを上げている。

クローン人間という「悪夢」が現実になる前に、国際的な規制の枠組み作りを一層加速させる必要があるだろう。

毎日新聞の取り扱い

- 産経新聞と並んで大きなものであった.4月6日朝刊1面トップで取り扱うとともに,社会面でも大きく展開.当日夕刊社会面,翌7日日曜日朝刊総合面,さらに8日月曜日朝刊社会面と続けて,クローン技術についての解説や各界からの声を紹介している.

1)初報は,4月6日朝刊:

- 1面(大)モスクワ特派員署名記事/「クローン人間妊娠」/8週目/伊医師が発表/希望者に日本人も+発生工学者のコメント/技術的には未確立+言葉(用語解説)/クローン人間
- 社会面(28面)(大)解説/クローン人間/「不妊治療」を強調/伊医師,禁止の流れに逆行

2) 続いて,同4月6日夕刊:

- 社会面(大)生殖技術次々と/ついにヒトまで/世界が「反対」の中/日本産科婦人科学会「不妊治療とは言えぬ」/イタリア医師「クローン」妊娠発表/■日本/信ぴょう性 疑う声も/■米国(ニューヨーク特派員署名記事)/怒る宗教界/■イタリア(ローマ発共同)/低い出産率先天異常も・日本産科婦人科学会会長,宗教学者,ローマ医師会会長,ローマ法王庁ラテラノ大学教授,内閣府参事官補佐(ライフサイエンス担当)+解説(署名記事)/無性生殖「自然」に反旗

3) 翌4月7日朝刊(日曜日のため夕刊はなし):

- 総合面(3面)署名記事(小)/クローンに質問集中/産科婦人科学会/市民講座を開催

4) さらに8日朝刊:

- 31面(社会面)ロンドン発共同(小)/「アラブ富豪のクローン」/英紙報道/伊の医師明かす

毎日新聞の判断

- アンティノリ医師が「妊娠に成功」と発表したという事実は、信憑性に疑問を呈する声はあるものの、報道する価値があると判断し、大きく取り上げた。

その判断の際の方針

- クローン人間は、最終的には生まれた赤ん坊と細胞を提供した人物のDNAを比較解析しなければ、証明できない。クローン人間報道は、第三者がそれを検証するまで、常に疑問がつきまとう。従って、疑問があるからという理由で報道を差し控えると、最後まで報道できないことになりかねない。

毎日新聞の判断の際の方針(続き)

- 「生殖補助技術に関する報道」本人から事実関係の確認が取れなくとも、関係者の話から信憑性があると判断できれば報道してきた。

今回のケースでは、アンティノリ医師は不妊治療の専門家であるといわれ、「クローン人間」による不妊治療をやると公言していた。疑わしいという見方は当然あったが、その道の専門家が言ったことであり、まったくのでたらめではない可能性があるかと判断した。

- 『ガルフ・ニュース』の記者自身に問い合わせ、講演後アンティノリに話を聞き妊娠8週目であることを直接確かめたと聞いたので、発言があったことには信憑性があると判断。

報道の意義についての判断

- クローン人間はやがて誕生することになるだろう。その際に、突然、生まれましたと報道するだけでは、適切に情報を伝えたことにならない。誕生の可能性を伝えて、この問題をどう扱うべきなのか、社会全体として考えるためにも過程を報道することが重要。
- 妊娠の信憑性についての（青野記者の主観的な）判断として：妊娠の事実自体の信憑性については、1割よりも上だとみている。アンティノリ医師の基礎科学者としての評価はわからないが、基礎研究の成果が論文として発表されていなくも、臨床ではできてしまうということがある。

以上のまとめと考察

- 両者とも,アンティノリの信憑性についての判断にはそれほど違いがない.しかし,報道内容についての判断は大きく異なった.
- では,その違いにどんな意味があるのか?
- 判断と報道内容だけでなく,その読者・社会への影響の双方の考察が必要

判断のポイントの違いは？

- 読売：眉唾ものであり、大きく取り扱うべきものではない。また、読者をミスリードしたり、低レベルで振り回したりすることを恐れた。
- 毎日：事実かどうか怪しい話だが、周辺情報を含めて大きく報道する価値があると判断した。

(考察)判断のポイントも、結果としてできあがった記事も大きく異なっているが、どちらの記事を読んでも、クローン人間妊娠が確実だと思う読者は少数だろう。ミスリードされたり、振り回されたりする読者は少なく、両者ともに判断がまちがっているとはいえない。積極的な意味がどれくらいあったのかで評価したい。大展開の意義もそこで評価されることになる。

クローン人間問題についての認識

- 読売:クローン人間という「悪夢」が現実になる前に,国際的な規制の枠組み作りを一層加速させる必要があるだろう(10日解説面).
 - 毎日:クローン人間はやがて誕生することになるだろう.誕生の可能性を伝えて,この問題をどう扱うべきなのか,社会全体として考えるためにも過程を報道することが重要.
- 【考察】両者の認識は大きく異なっている.とはいえ,“国際的な規制の枠組みづくりを一層加速させること”は,“社会全体として考える”ことのひとつだといえ,毎日の報道は,その根拠となる周辺情報を盛り込んであり,両者の記事や判断は矛盾しない.

結 論

- (1) 毎日新聞と産経新聞が初報で1面トップに扱い当日およびその後も大きく報じたのに対し,他紙の取り扱いは小さい
- (2) 妊娠成功という外電の内容についての疑義の有無
- (3) 実際にクローン人間が誕生したとしたらどうなるのかという社会的な問題提起の有無

さらに,2紙への聞き取り調査の結果以下の違いが判明

- (4) 事実であるかどうかの判断とその根拠の違いもあるが,それよりも
- (5) この問題を大きく取り扱うべきかどうかの判断の違いが大きく,そこに両紙の見識の違いが現われている
- (6) そのために,このような取り扱いの差が生じ,どの新聞を読むかによって,印象が異なってくる.

毎日や産経の質量ともに豊かな記事の科学ジャーナリズムとして優れていると考えるが,みなさんのご意見は? あなたが記者だったら,どんな報道をしますか? ほかに報道すべきあるいは考えるべき内容は?

補足

- 読売新聞も,当日柴田デスクが担当すれば,全面展開した可能性があった。
- 他紙に抜かれるのを恐れたため。
- 予定稿もあったので,毎日紙面をみて,予定稿だと思った(柴田記者)。
- 毎日には予定稿はなかった(青野記者)。
- 「スクープの毎日」の伝統あり。
- この4月から産経東京版は夕刊廃止,100円新聞として駅売り重視。